

# 無産政党内閣に關する件

合同組合提案

説明者 澤田三六男

理由

強大な資本家階級並に政府の政治的勢力を許し、無産階級の政治的線が極度に分裂してゐることは痛感の上ない私達は私達労働者の先づ当面、おさねおねおね任務としてこれが合同に努力せよとばかりなりぬ。おれにはさうした分裂せしめた橋本一派を徹底的に排撃して違まねばならぬ。私達は橋本一派の合同妨害の理由として次の數ヶ條を數へる事が出来る。

1. 合同の前は分裂してふへ般理論を公式的に應用して、無産階級と評議會の分裂に理屈が附いた。
2. 更に其の後には積極的に意識的に日本農民組合、交通聯盟、評議會等々の團體を分裂せしめ、今日の無産政党内閣の成立を造つた。
3. 彼等は其の豊富な機關雜誌に依つて將來真正無産階級には長年以來、組合青年の多くをアジ、煽動して無産階級に誘導する力を盡した。
4. 彼等は労働者の多議を積極的に政治的反抗にまで誘導し、このうちしてことごとく失敗せしめ、当然組織よりべき大衆を保存せしめ、反動的にした。

今、彼等は自分等こそ真正無産階級といふが故に、他無産政党内閣の許すに説き、實際的に合同を妨害してゐる。

おれ等は現在労働階級を指導しつゝ、ある程度おれ等は決して彼等の力を盡し、おれ等がおるからにはおれ等が知らず、おれ等の機關雜誌の影響に依つておる。おれ等を彼等は知らない、而して彼等は労働階級を、おれ等が獲得しやうとする彼等の合同論、彼等の決定論は其の政策の遂行にのみ無産階級を置く、彼等は慰すべからざる家次の運動者である。

おれ等は、その経歴不足な、状態無視の私党的な小恩威の運動を行つて、資本家並に政府に中傷の材料を提供する。

(実行方法)

合同組合本部並に社会民衆黨本部を以て他党に具體案を提案せしむる。

以上。